

- 問1 イギリスで産業革命が始まった背景には、インドから輸入された安価で質の高い綿織物が人気となり、それに対抗して自国で効率よく生産する必要が生じたという事情がありました。この課題を解決するために導入された生産体制の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 職人が一つの場所に集まり、手作業による分業で製品を仕上げるマニユファクチュアの仕組み | 2. 植民地から大量の労働者を呼び寄せ、人海戦術によって手作業の生産量を増やす仕組み | 3. 蒸気機関を動力とする機械を導入し、大規模な工場で製品を大量生産する仕組み | 4. 政府が輸入品を完全に禁止し、伝統的な手織り機による小規模な生産を守る仕組み |
|---|--|---|--|
- 問2 幕末の動乱期において、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が、土佐藩の坂本龍馬らの仲介によって、江戸幕府を倒すために結んだ軍事同盟を何といいますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 1. 尊王攘夷 | 2. 公武合体 | 3. 日米修好通商条約 | 4. 薩長同盟 |
|---------|---------|-------------|---------|
- 問3 19世紀、イギリスは清との貿易における銀の流出と赤字を解消するため、インドを含めた「三角貿易」の仕組みを構築しました。この貿易において、インドから清へ輸出された品物はどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|--------|--------|--------|
| 1. 茶 | 2. 綿織物 | 3. 香辛料 | 4. アヘン |
|------|--------|--------|--------|
- 問4 幕末に来航したペリーは、日本側に將軍への贈り物として電信機などを贈りました。このとき寄贈された電信機と同じ仕組み（モールス式）を用いた電信線が、明治維新後の1869年に日本で初めて開通した区間はどこですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 横浜と神戸の間 | 2. 東京と横浜の間 | 3. 長崎と上海の間 | 4. 東京と京都の間 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問5 19世紀のイギリス・インド・清の三地域間で行われた貿易において、イギリスからインド、およびインドから清へそれぞれ輸出された品物の組み合わせとして正しい記述を選びなさい。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された | 2. イギリスからインドへはアヘンが輸出され、インドから清へは綿織物が輸出された | 3. イギリスからインドへは絹織物が輸出され、インドから清へは銅が輸出された | 4. イギリスからインドへは茶が輸出され、インドから清へは銀が輸出された |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問6 1864年から1867年にかけての江戸の経済状況において、米の価格が4倍以上に急騰したのに対し、日雇い労働者の賃金はほとんど上がらず横ばいの状態であったことを示す記録があります。このような状況下で、都市部において「打ちこわし」が頻発した背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 幕府が貿易を厳しく制限したことで海外製品が入らなくなり、物価が上昇して生活が困窮したため。 | 2. 海外から安価な製品が大量に流入したことで、国内の産業が衰退し、労働者の賃金が大幅に引き下げられたため。 | 3. 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。 | 4. 幕府が米の配給制度を導入したことで、市場に流通する米が極端に少なくなり、生活が成り立たなくなったため。 |
|--|--|---|--|
- 問7 日米修好通商条約などの不平等条約を改正することは、明治政府にとって長年の悲願でした。このうち、1911年に外務大臣・小村寿太郎が交渉にあたり、完全に回復することに成功した権利はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------|--------|----------|
| 1. 排他的経済水域の管轄権 | 2. 領事裁判権 | 3. 参政権 | 4. 関税自主権 |
|----------------|----------|--------|----------|
- 問8 下田・函館のほか、神奈川・長崎・新潟・兵庫の開港、および領事裁判権（治外法権）の承認などを規定した日米修好通商条約に関連して、当時の貿易が国内経済に及ぼした影響の背景として適切な説明はどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 金貨と銀貨の交換比率が外国と異なっていたため、安価な綿織物を輸入する代わりに大量の銀貨が国内に流入した。 | 2. 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。 | 3. 領事裁判権を認めた結果、外国人商人が国内の生産地へ自由に立ち入ることが許可され、綿織物の産地が直接支配された。 | 4. 幕府が目安箱に寄せられた意見をもとに株仲間を再興し、輸入綿糸の価格を吊り上げたため、国内の織物業者が倒産した。 |
|---|---|--|--|
- 問9 ペリーが浦賀に来航してから、大老の井伊直弼が日米修好通商条約を締結するまでの間の時期に行われた出来事として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| 1. 下関海峡を通過する外国船を砲撃し、攘夷を実行した。 | 2. 外国船を打ち払うことを命じた異国船打払令を発令した。 | 3. 日米和親条約を締結し、下田と箱館の2港を開港した。 | 4. アメリカ領事のハリスが下田に着任し、貿易の開始を求めた。 |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
- 問10 江戸時代末期の歴史を記した年表において、1858年の日米修好通商条約が結ばれた直後の時期に、大老の井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰した事実を示す出来事として正しいものはどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 生麦事件 | 2. 安政の大獄 | 3. 戊辰戦争 | 4. 禁門の変 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問11 幕末から明治初期にかけての貿易において、安価な綿製品が海外から大量に流入したことが日本国内に及ぼした影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 安価な綿糸や綿織物が輸入されたことで、それまで国内の自給自足を支えていた綿織物業や綿作地帯が衰退した。 | 2. 高級な綿織物を輸出することで外貨を獲得したため、国内の綿糸生産を担う農家が豊かになった。 | 3. 海外から輸入された安価な綿製品を原料として、日本で絹製品を大量生産する新しい産業が生まれた。 | 4. 綿製品の輸入急増に対抗するため、幕府は即座に高い関税をかけ、国内の生産地を完全に保護した。 |
|--|---|---|--|
- 問12 1851年にイギリスで開催された第1回万国博覧会とその後の日本文化の広まりについて述べた文として、当時の時代背景や国際的な影響を正しく説明しているものはどれか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大航海時代の幕開けを象徴する行事としてロンドンで開催され、日本の鎖国体制を打破するために日本の工芸品が初めて大量に輸出される機会となった。 | 2. フランス革命の終結を記念してパリで最初の万博が開催され、横山大観が描いた近代的な日本画が西洋の抽象絵画の誕生に決定的な影響を与えた。 | 3. 産業革命を成功させたイギリスで最初の万博が開催され、後に葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に影響を与えるジャポニスムのきっかけの一つとなった。 | 4. アメリカの独立100周年を記念してロンドンで開催され、日本の明治政府が初めて公式に参加して、欧米の産業技術を日本に導入する唯一の手段となった。 |
|--|---|---|--|
- 問13 1853年、アメリカ東インド艦隊の司令長官として4隻の軍艦（黒船）を率いて浦賀に来航し、江戸幕府に対して正式に開国を要求した人物は誰ですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|-----------|--------|
| 1. ハリス | 2. マッカーサー | 3. オールコック | 4. ペリー |
|--------|-----------|-----------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 蒸気機関を動力とする機械を導入し、大規模な工場で製品を大量生産する仕組み	イギリスではインド産の綿織物に対抗するため、紡績機や織機の改良が進められました。蒸気機関を動力としてこれらの機械を動かすことで、従来の手作業や水力に頼った生産をはるかに上回る効率的な大量生産体制が確立されました。
問2	答え 4 薩長同盟	薩摩藩と長州藩は当初、政治方針の違いから敵対関係にありましたが、ともに外国との紛争を経験して攘夷の限界を知り、倒幕という共通の目的を持つようになりました。この同盟の成立により、倒幕運動は一気に加速し、江戸幕府の崩壊へと向かう決定的な要因となりました。
問3	答え 4 アヘン	イギリスは自国の赤字を解消するため、植民地であるインドで「アヘン」を栽培させ、これを清へ輸出しました。アヘンの代金として清から銀を回収し、その銀を茶の買い付け代金に充てることで、イギリスは貿易収支を好転させようとしていました。
問4	答え 2 東京と横浜の間	ペリーが幕府に贈ったモールス式電信機などの欧米の工業製品は、日本の近代化に影響を与えました。明治維新後の1869年に、日本で初めての公用電信線が東京と横浜の間で開通しました。
問5	答え 1 イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された	産業革命を達成したイギリスは、工場で大量生産した安価な綿織物をインドへ輸出しました。一方で、インドでは清への輸出を目的としたアヘンの生産を拡大させ、これを清へ送りました。この貿易構造により、イギリスは自国の工業製品の市場を確保しつつ、清からの茶の輸入によって生じていた貿易赤字を、インドを介したアヘン貿易による銀の回収という形で解消しようとしていました。
問6	答え 3 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。	開国後の貿易開始により、生糸や茶などの国内産品が大量に輸出されたことで、国内市場では深刻な品不足が発生しました。これにより物価が急激に上昇しましたが、庶民の賃金は据え置かれたままだったため、実質的な生活水準が大幅に低下しました。この経済的な苦境と不満が、豪商などを襲撃する「打ちこわし」へとつながりました。幕府による配給制などは実施されておらず、むしろ市場の混乱が要因となっています。
問7	答え 4 関税自主権	条約改正は二段階で進みました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功しました。その後、日露戦争を経て日本の国際的地位が高まった1911年、小村寿太郎がアメリカをはじめとする各国と交渉し、自国で関税率を決定できる「関税自主権」を完全に回復したことで、幕末以来の不平等条約は完全に解消されました。
問8	答え 2 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。	日米修好通商条約は、領事裁判権の承認や関税自主権の欠如といった不平等な内容を含んでいました。特に、日本側に輸入関税を自主的に決定する権利がなかったため、海外の安価な工業製品に対して高率の関税をかけて国内産業を保護することができませんでした。その結果、大量に輸入された綿糸や綿織物が国内市場を圧迫し、伝統的な綿作や綿織物業に大きな損害を与える要因となりました。
問9	答え 3 日米和親条約を締結し、下田と箱館の2港を開港した。	幕末の外交史における時系列の理解を問う問題です。1853年のペリー来航と1858年の日米修好通商条約の間には、1854年の日米和親条約の締結があります。この条約によって日本は開国しましたが、この段階ではまだ貿易は行われていません。ハリスの下田着任は日米和親条約締結後の1856年であり、その後の交渉が日米修好通商条約へとつながります。異国船打払令はペリー来航より前の時代、下関での攘夷決行は条約締結より後の出来事です。
問10	答え 2 安政の大獄	大老の井伊直弼は、天皇の許し（勅許）を得ないまま日米修好通商条約に調印しました。これに対し、条約締結に反対する大名や公家、および「尊王攘夷」を掲げる武士たちが激しく批判したため、井伊はこれらの反対派を弾圧・処罰しました。これが安政の大獄です。この事件の反動として、のちに井伊は桜田門外の変で暗殺されることになります。
問11	答え 1 安価な綿糸や綿織物が輸入されたことで、それまで国内の自給自足を支えていた綿織物業や綿作地帯が衰退した。	開国後の日本には、安価な外国産綿製品が流入しました。これにより、国内の伝統的な綿織物業は市場を奪われ、原料となる綿花を栽培していた農村の生産者も大きな影響を受けました。なお、当時の日本は不平等条約によって関税自主権を欠いていたため、高い関税をかけて国内産業を保護することが困難であったという背景もあります。
問12	答え 3 産業革命を成功させたイギリスで最初の万博が開催され、後に葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に影響を与えるジャポニズムのきっかけの一つとなった。	第1回万国博覧会は、産業革命によって圧倒的な経済力を持っていたイギリスのロンドンで開催されました。この博覧会を皮切りに、各国の万博で日本美術が紹介されるようになり、葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に大きな影響を与える「ジャポニズム」が流行しました。なお、日本の明治政府が初めて公式参加したのは1867年のパリ万博ですが、文化交流の背景としては1851年のロンドン万博がその先駆けとしての象徴的な意味を持ちます。
問13	答え 4 ペリー	19世紀半ば、アメリカは北太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易の中継地点を確保するために日本に接近しました。1853年に神奈川県の大浦に来航した人物はペリーであり、翌1854年に再び来航して日米和親条約を締結しました。ハリスは1856年に下田に着任した初代総領事であり、日米修好通商条約の交渉を行った人物です。